

第2章 クロス集計の結果

一般成人の現在および子供の頃の読書活動の特徴を明らかにすることを目的にクロス集計を行った。

1. 各年代と現在の読書活動のクロス集計

(1) 年代×現在の読書活動

①1ヶ月に読む本（紙媒体）の量

1ヶ月に読む本（紙媒体）の量は、年代に関係なく半数以上または半数近くが0冊であった。

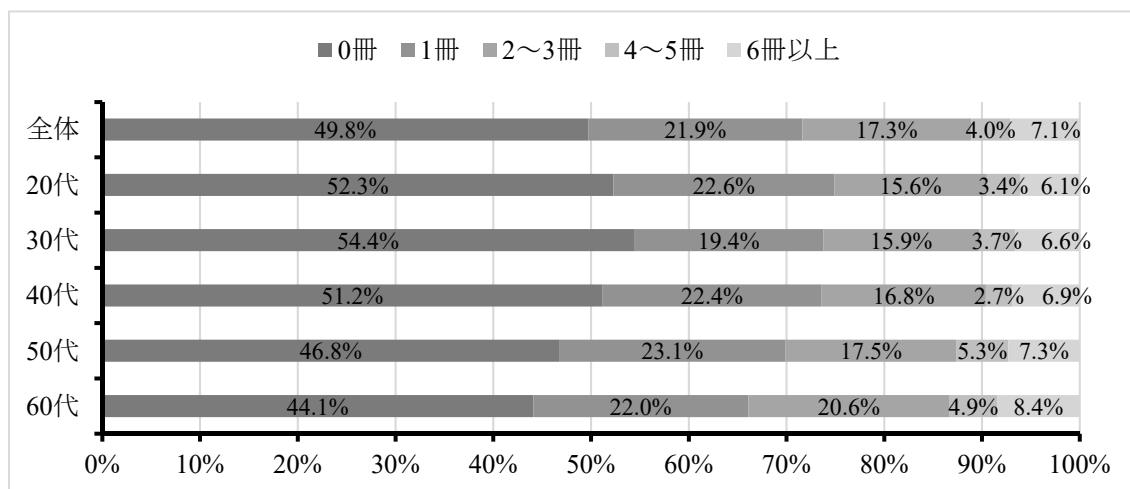


図 2-1-1. 「現在」1ヶ月に読む本（紙媒体）の量（q5-2）（各年代 $n = 1,000$, 全体 $N = 5,000$ ）

②1ヶ月に読むマンガの量

1ヶ月に読むマンガの量は、20代は半数近くが1冊以上読んでいるが、60代ではほとんどが0冊であった。

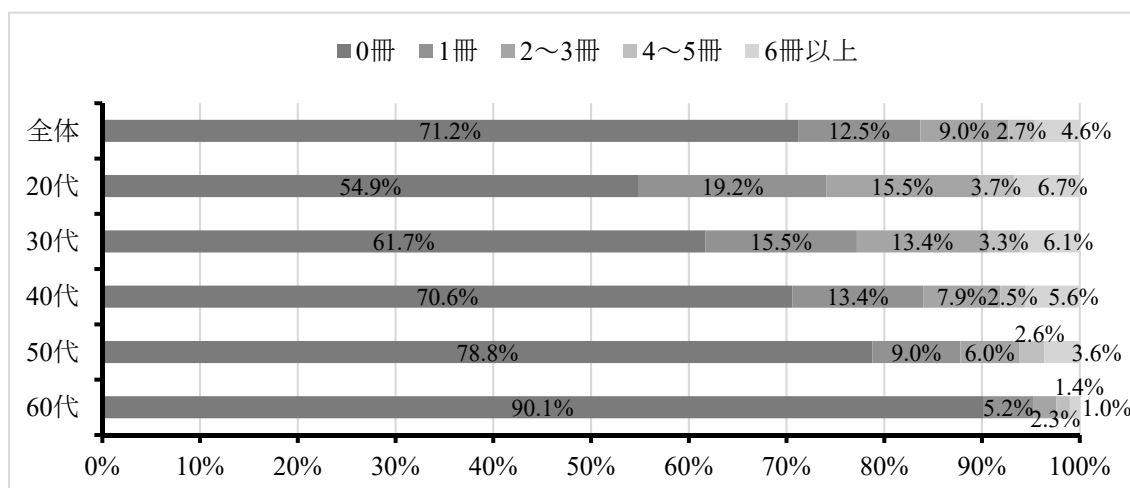


図 2-1-2. 「現在」1ヶ月に読むマンガの量（q5-2）（各年代 $n = 1,000$, 全体 $N = 5,000$ ）

③1ヶ月に読む雑誌の量

1ヶ月に読む雑誌の量は、年代に関係なく60%以上が0冊であった。

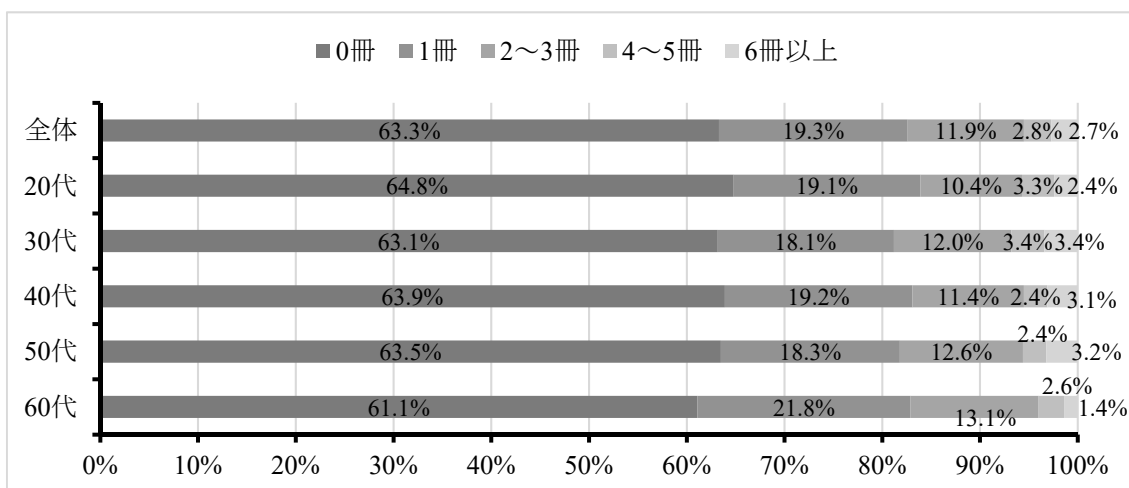


図 2-1-3. 「現在」1ヶ月に読む雑誌の量 (q5-2) (各年代 $n = 1,000$, 全体 $N = 5,000$)

④1ヶ月に読む電子書籍の量

1ヶ月に読む電子書籍の量は、年代に関係なく70%以上が0冊であった。また年代が低い場合、1冊以上の割合が高い傾向がみられた。

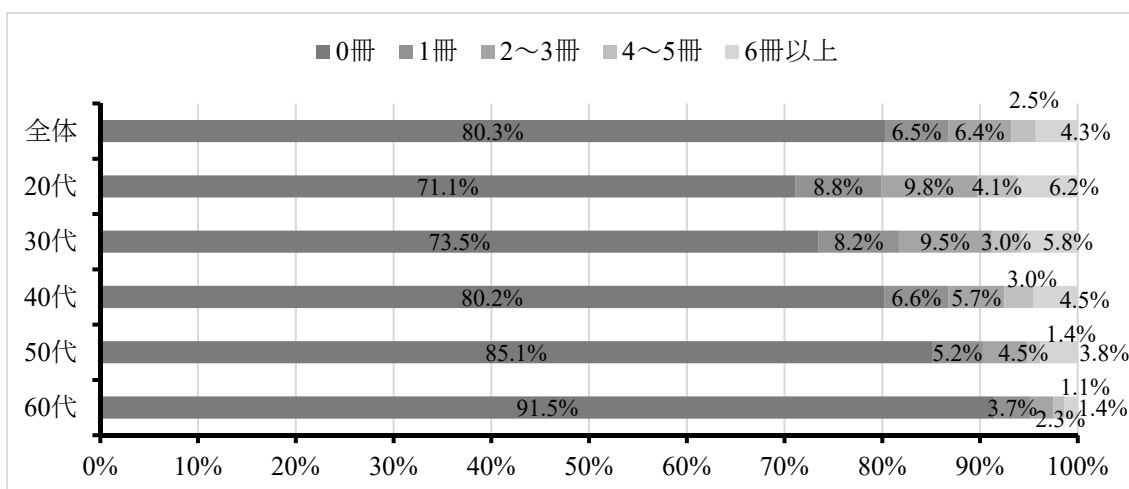


図 2-1-4. 「現在」1ヶ月に読む電子書籍の量 (q5-2) (各年代 $n = 1,000$, 全体 $N = 5,000$)

⑤1ヶ月に読むオーディオブックの量

1ヶ月に読むオーディオブックの量は、年代に関係なく90%以上が0冊であった。

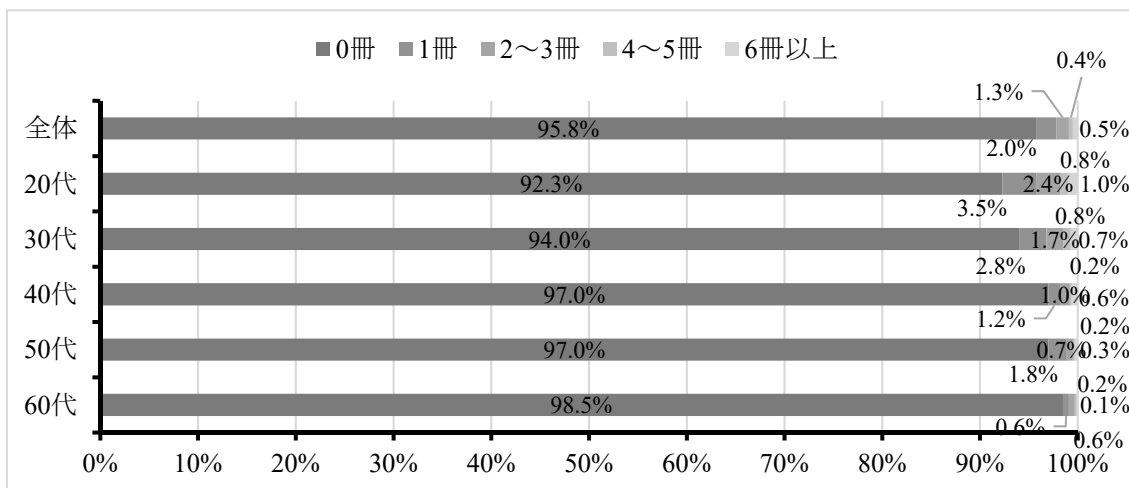


図 2-1-5. 「現在」1ヶ月に読むオーディオブックの量 (q5-2) (各年代 $n=1,000$, 全体 $N=5,000$)

⑥本（紙媒体）を使った1日当たりの読書時間

本（紙媒体）を使った読書時間は、20代から50代は半数近くが0分であるが、60代は60%以上が本を使った読書をしていた。

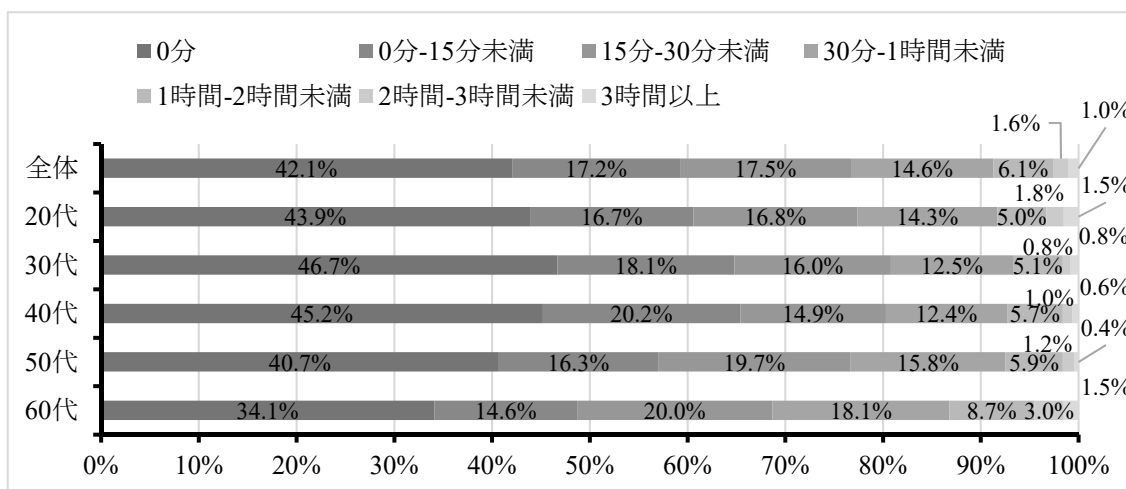


図 2-1-6. 「現在」本（紙媒体）を使った1日あたりの読書時間 (q6-2)
(各年代 $n=1,000$, 全体 $N=5,000$)

⑦パソコンを使った読書時間

パソコンを使った読書時間は、20代から50代は半数以上が0分であった。60代は半数近くがパソコンを使った読書をし、3時間以上している者の割合が10%以上であった。

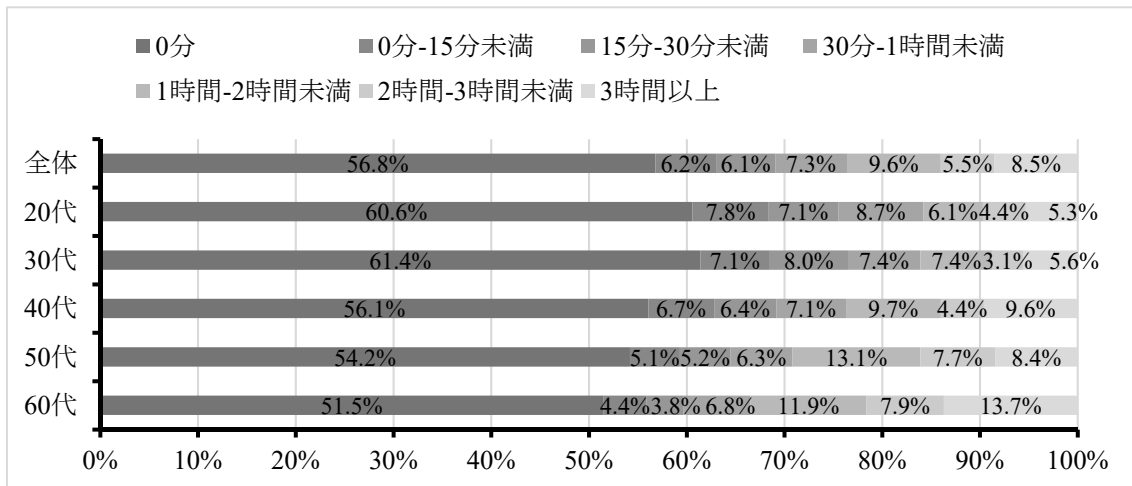


図 2-1-7. 「現在」パソコンを使った1日あたりの読書時間 (q6-2) (各年代 n = 1,000, 全体 N = 5,000)

⑧携帯電話、スマートフォン、タブレットを使った読書時間

携帯電話、スマートフォン、タブレットを使った読書時間は、20代を除き、半数以上が0分であった。20代は、半数以上が携帯電話、スマートフォン、タブレットを使った読書をしていた。

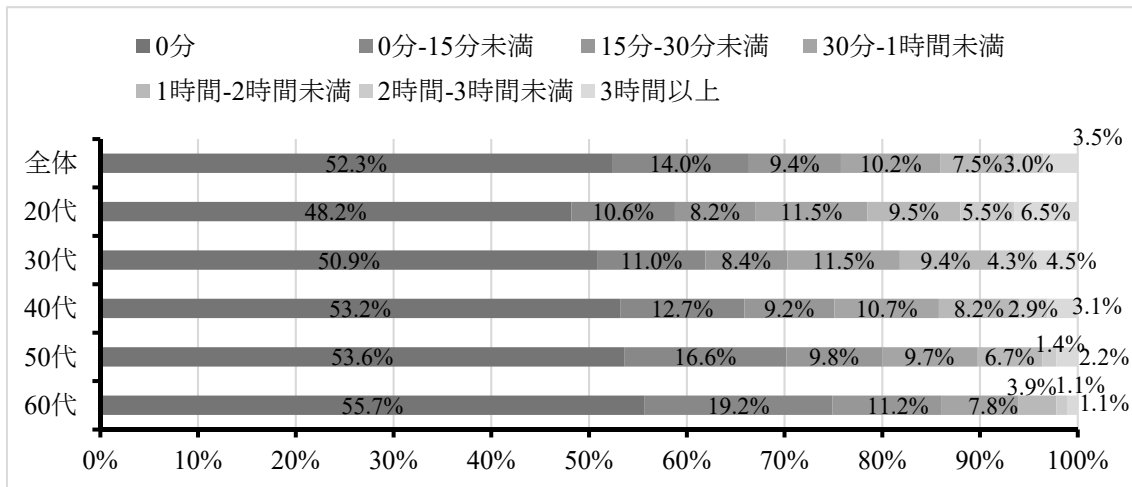


図 2-1-8. 「現在」携帯電話、スマートフォン、タブレットを使った1日あたりの読書時間 (q6-2) (各年代 n = 1,000, 全体 N = 5,000)

(2) 年代×子供の頃の読書活動

①小学校高学年の頃、どれくらい本（紙媒体）を読んだか

年代に関係なく、読んだ（とてもよく読んだ、よく読んだ、読んだ）割合が、半数を超えていた。また、20代、30代は、本をほとんど読まなかった割合が60代の2倍近くみられた。

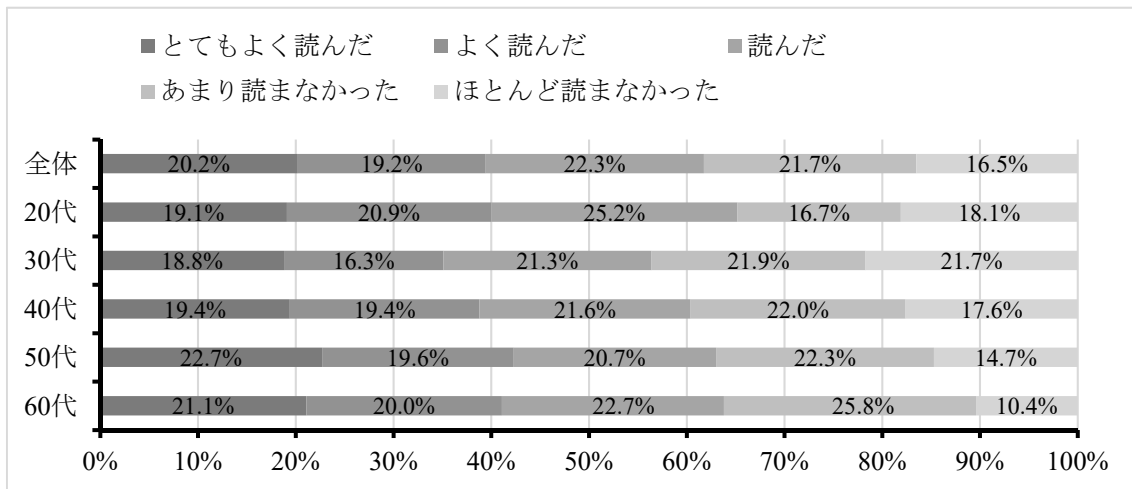


図 2-1-9. 小学校高学年の頃、どれくらい本（紙媒体）を読んだか（q6-9）

（各年代 $n = 1,000$, 全体 $N = 5,000$ ）

②中学校の頃、どれくらい本（紙媒体）を読んだか

30代を除き、読んだ（とてもよく読んだ、よく読んだ、読んだ）割合が、半数を超えていた。20代から40代は、ほとんど読まなかった割合が20%以上であった。

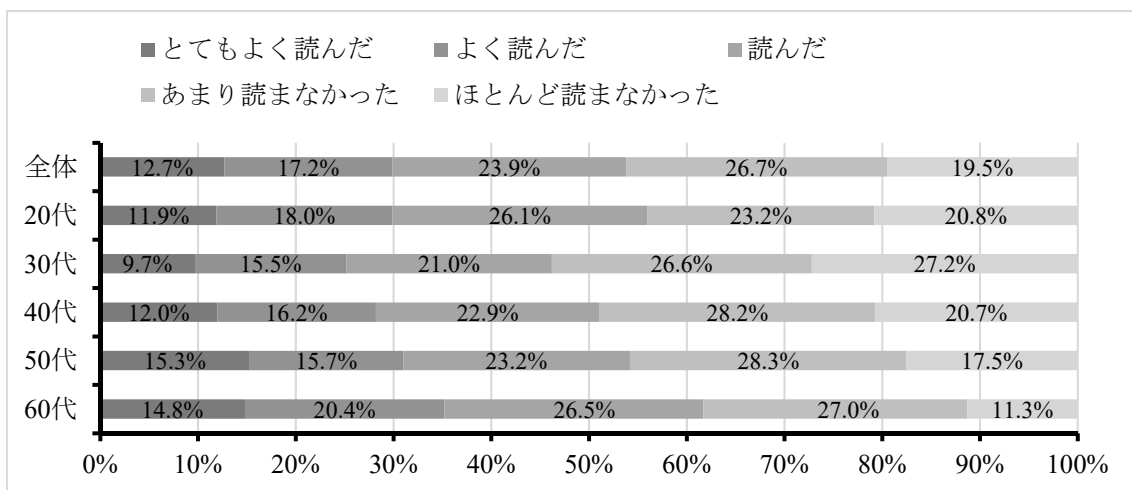


図 2-1-10. 中学校の頃、どれくらい本（紙媒体）を読んだか（q6-9）

（各年代 $n = 1,000$, 全体 $N = 5,000$ ）

③高校の頃、どれくらい本（紙媒体）を読んだか

20代から50代は、読んだ（とてもよく読んだ、よく読んだ、読んだ）割合が、半数をきっていた。また、ほとんど読まなかった者の割合が20%以上であった。

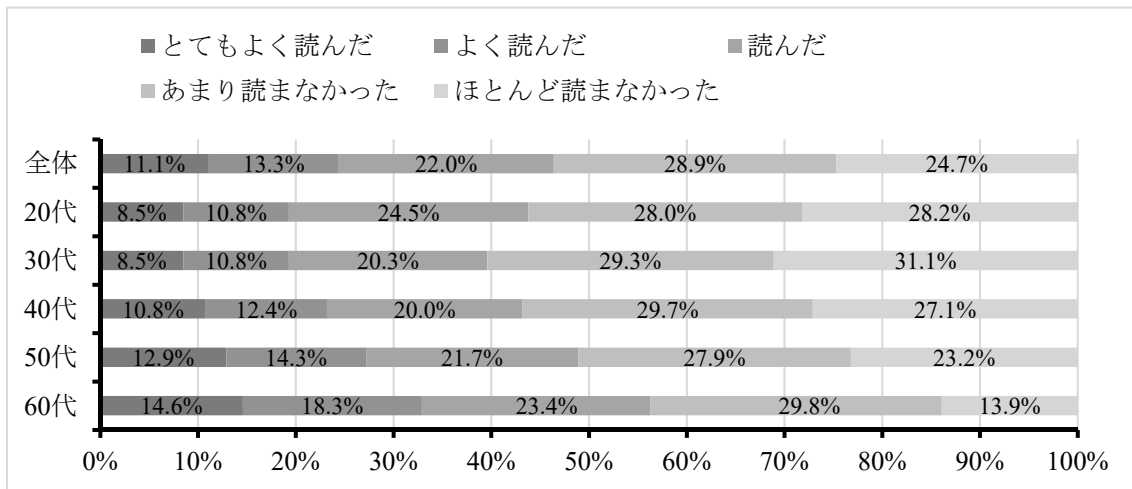


図 2-1-11. 高校の頃、どれくらい本（紙媒体）を読んだか (q6-9) (各年代 $n=1,000$, 全体 $N=5,000$)

2. H25年調査とH30年調査の結果を用いた経年比較

①1ヶ月に読む本（紙媒体）の量

1ヶ月に読む本（紙媒体）の量を経年比較すると、年代に関係なく0冊の割合が増えていた。特に、「0冊」と回答した割合が最も増えている年代は、20代（25.1ポイント増、52.3%）であり、平成30年で「0冊」と回答した割合が最も多い年代は、30代（54.4%）であった。

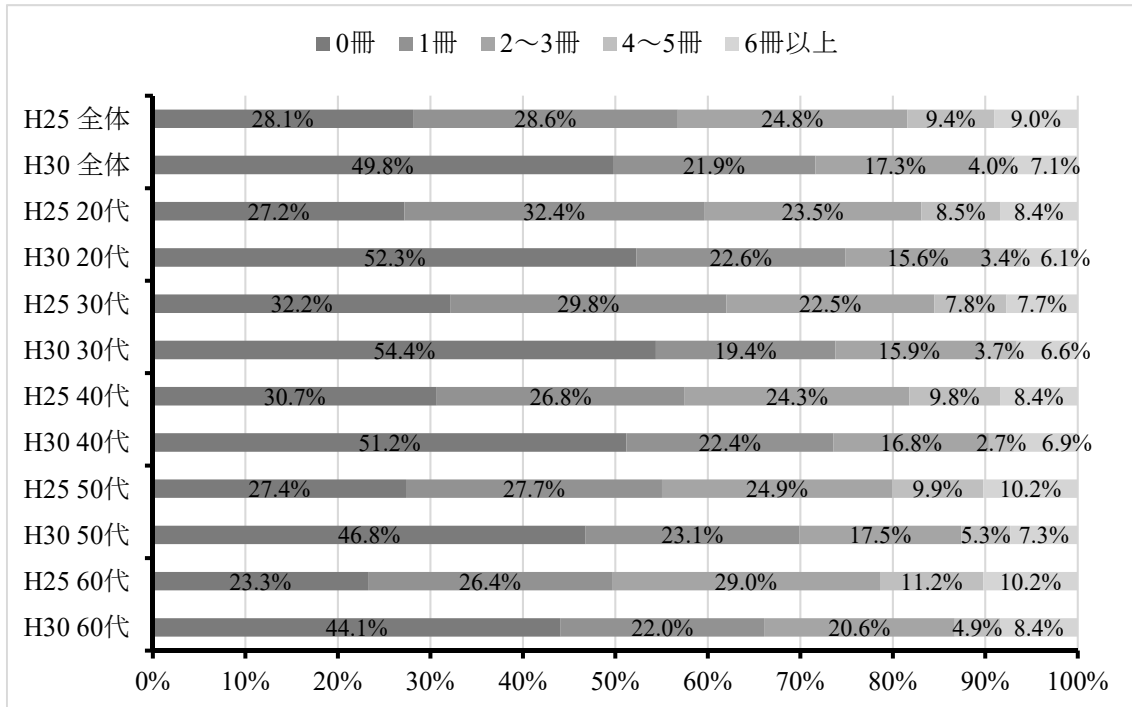


図 2-2-1. 1ヶ月に読む本（紙媒体）の量の経年比較

(H30 : 各年代 $n = 1,000$ 、全体 $N = 5,000$ 、H25 : 20代 $n = 1,049$ 、30代 $n = 1,056$ 、40代 $n = 1,051$ 、50代 $n = 1,053$ 、60代 $n = 1,049$ 、全体 $N = 5,258$)

②1ヶ月に読むマンガの量

1ヶ月に読むマンガの量を経年比較すると、40代から60代は大きな変化がみられないが、20代から30代は0冊の割合が大きく増えていた。

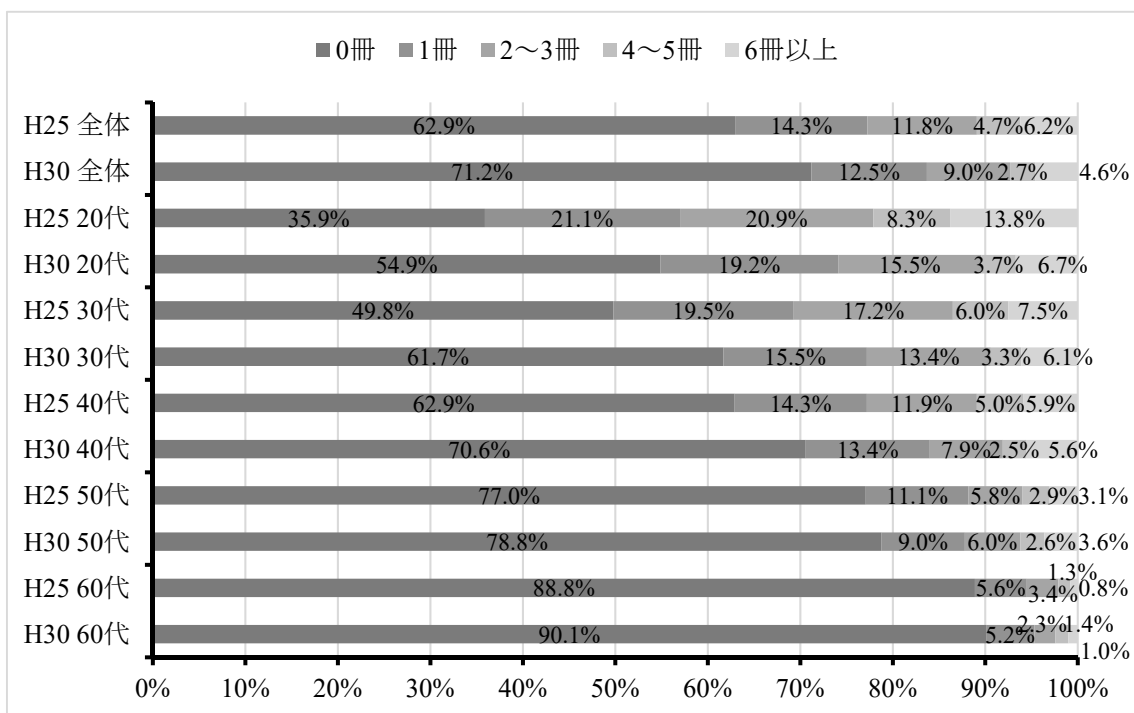


図 2-2-2. 1ヶ月に読むマンガの量の経年比較 (H30 : 各年代 $n=1,000$ 、全体 $N=5,000$ 、H25 : 20代 $n=1,049$ 、30代 $n=1,056$ 、40代 $n=1,051$ 、50代 $n=1,053$ 、60代 $n=1,049$ 、全体 $N=5,258$)

③1ヶ月に読む雑誌の量

1ヶ月に読む雑誌の量を経年比較すると、年代に関係なく0冊の割合が大きく増えていた。

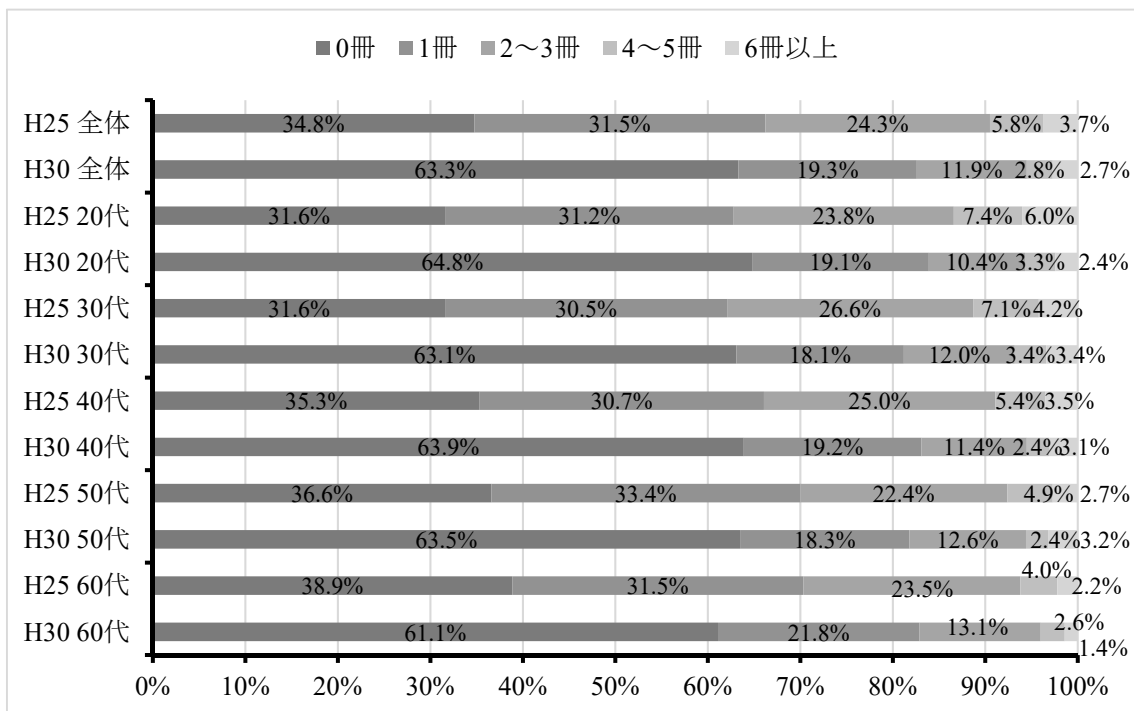


図 2-2-3. 1ヶ月に読む雑誌の量の経年比較 (H30 : 各年代 $n=1,000$ 、全体 $N=5,000$ 、H25 : 20代 $n=1,049$ 、30代 $n=1,056$ 、40代 $n=1,051$ 、50代 $n=1,053$ 、60代 $n=1,049$ 、全体 $N=5,258$)

④1ヶ月に読む電子書籍の量

1ヶ月に読む電子書籍の量を経年比較すると、年代に関係なく0冊の割合が減り、1冊以上の割合が増えていた。

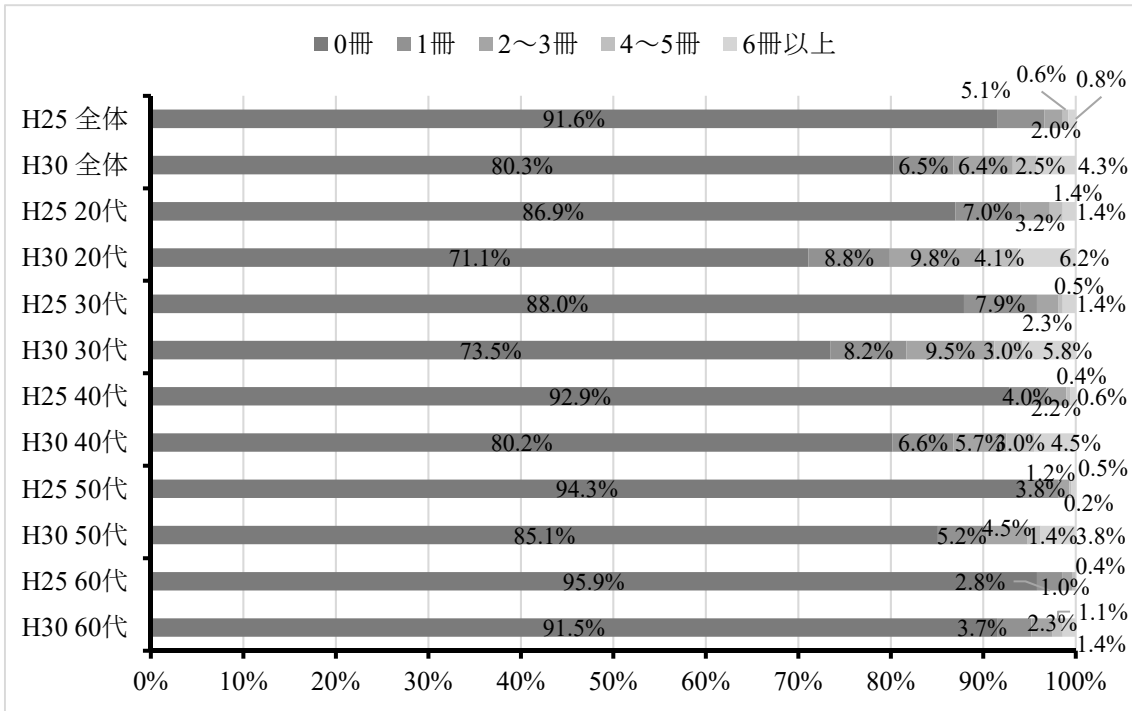


図 2-2-4. 1ヶ月に読む電子書籍の量の経年比較 (H30 : 各年代 $n=1,000$ 、全体 $N=5,000$ 、H25 : 20代 $n=1,049$ 、30代 $n=1,056$ 、40代 $n=1,051$ 、50代 $n=1,053$ 、60代 $n=1,049$ 、全体 $N=5,258$)

⑤本（紙媒体）を利用した1日あたりの読書時間

本（紙媒体）を利用した1日あたりの読書時間を経年比較すると、年代に関係なく0分の割合が増えていた。

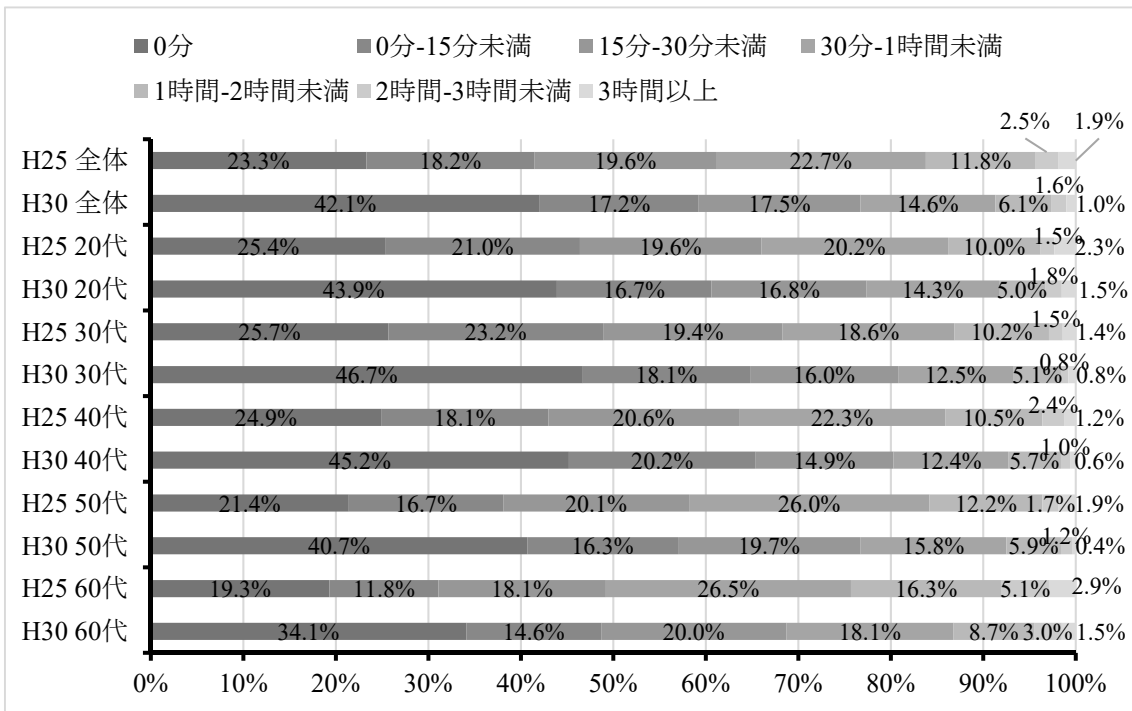


図 2-2-5. 本（紙媒体）を利用した1日あたりの読書時間の経年比較 (H30 : 各年代 $n=1,000$ 、全体 $N=5,000$ 、H25 : 20代 $n=1,049$ 、30代 $n=1,056$ 、40代 $n=1,051$ 、50代 $n=1,053$ 、60代 $n=1,049$ 、全体 $N=5,258$)

⑥パソコンを利用した1日あたりの読書時間

パソコンを利用した1日あたりの読書時間を経年比較すると、20代と30代は、パソコンによる読書時間が減少していた。40代から60代は、パソコンによる読書時間が増加していた。

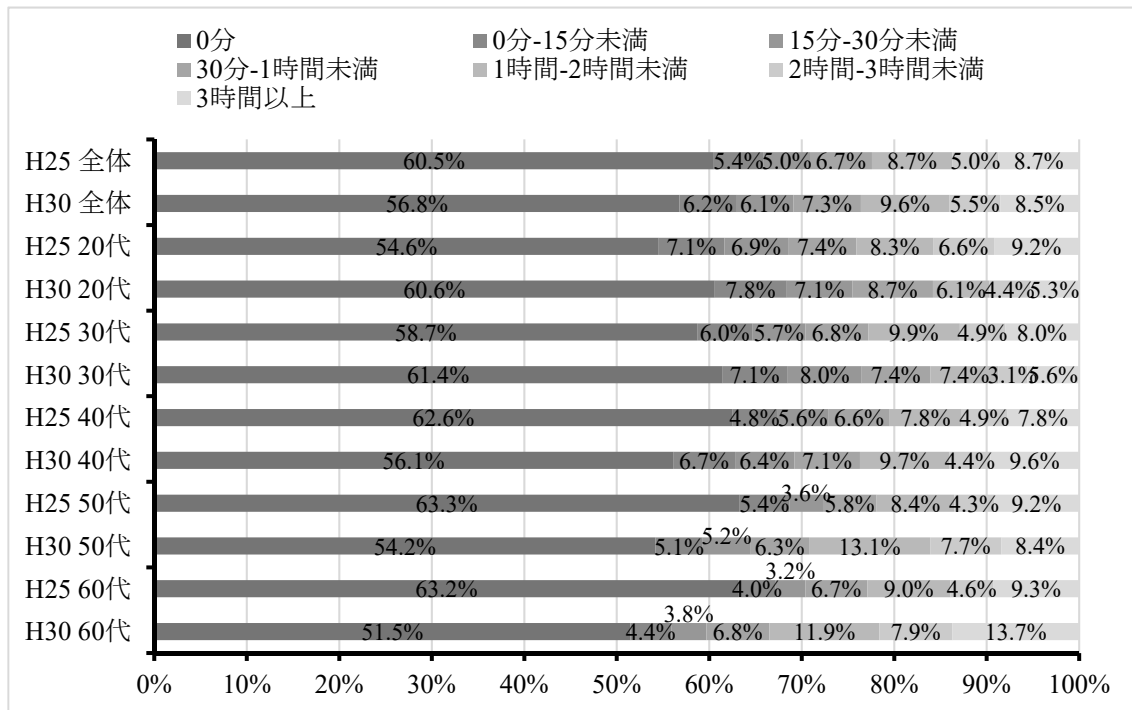


図 2-2-6. パソコンを利用した1日あたりの読書時間の経年比較 (H30:各年代 $n=1,000$ 、全体 $N=5,000$ 、H25 : 20代 $n=1,049$ 、30代 $n=1,056$ 、40代 $n=1,051$ 、50代 $n=1,053$ 、60代 $n=1,049$ 、全体 $N=5,258$)

⑦携帯電話、スマートフォン、タブレットを利用した1日あたりの読書時間

携帯電話、スマートフォン、タブレットを利用した1日あたりの読書時間を経年比較すると、年代に関係なく0分の割合が減り、15分以上の読書時間の割合が増えていた。

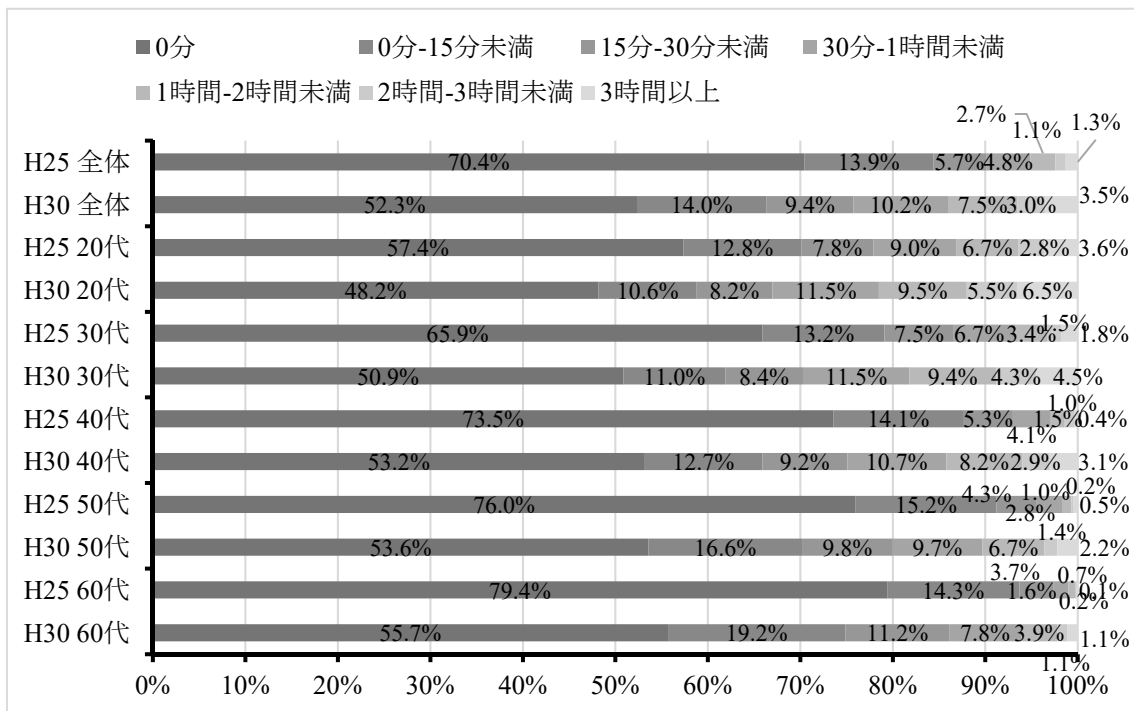


図 2-2-6. 携帯電話、スマートフォン、タブレットを利用した1日あたりの読書時間の経年比較
 (H30 : 各年代 $n = 1,000$ 、全体 $N = 5,000$ 、H25 : 20代 $n = 1,049$ 、30代 $n = 1,056$ 、40代 $n = 1,051$ 、50代 $n = 1,053$ 、60代 $n = 1,049$ 、全体 $N = 5,258$)